



R.I. District2610. ROTARY CLUB OF UOZU
魚津ロータリークラブ 会報誌
2007-2008 年度 RI 会長 ウィルフッドJ. ウィルキンソン
魚津R.C会長 谷川 文紹

2007 年 8 月 3 日

第2594回 例会報告

ゲスト並びにビジター紹介

無し

誕生祝 7月29日 金岩 克雄 君

1945年生れであり、人から支えられて今日に至っております。50歳を過ぎて考え方が変わり、誕生日はこの世に生を受けて一番若い日だと考えるようになりました。この考えはこれからも持ち続けたいと思います。また、自分の最期の用意は全て整えてあります。残すは家族に預金を貯めておいてやることだけです。



会長挨拶

八月に入り猛暑が続いておりますので、自身はクールビズスタイルで過ごしております。会員にも推奨いたします。いよいよ本年度の行事などで忙しくなってきました。先程も国際青少年交換委員会も開催され、委員のみならず会員の協力を願います。また新潟中越沖地震の募金の協力も願います。先月は会員拡大増強・国際青少年交換地区委員長会議も開催されました。地区委員長会議などに出席した場合の登録料などは必ず事務局に請求願います。本日の健康講座は脱水症状から来る熱中症予防として「ナガラ運動」として「特に足は第二の心臓と言われているがその血行促進運動です。最初は椅子に腰掛け両足のつま先を床に着けた状態で膝を思い切り上に上げる運動を10カウント行うことです次に踵を床に着けて足先を思い切りあげる運動を10カウント行いこれらの運動を3セットくらい行います。これによってエコノミック症候群の予防にもなります。

幹事報告

- ★ ガバナー事務局 地区諸規則集配布。
- ★ 七尾中央R・C クラブ要覧。
- ★ 黒部R・C 8月度例会案内。
- ★ 青少年育成市民会議 第25回中日あおば賞候補者推薦の依頼。
- ★ 中越沖地震の募金協力を

出席報告

本日の出席者 31名 出席率 91.17%

2592回出席率 85.29%で修正無し

ニコニコボックス

大城 道雄 君 過日行ったロータリー情報・新世代シップ委員会への参加に感謝して。

委員会報告

雑誌委員会 「ロータリーの友」8月号の注目記事について説明。

国際青少年交換委員会 ベルギーからの交換留学生受け入れについて、会員の協力を。8月15日 サルルートホテルで歓迎会を行いますので多数の会員参加を願う。

卓話

会員増強拡大委員会クラブフォーラム 野澤 良成君

当月は会員増強拡大月間です。過去の人員構成からすると各期に八名前後の委員で構成されており、直近十年間で八十名を超えている状況から当クラブ全員が会員拡大増強委員としての意識を持つことが重要である。今期はなんとしても会長方針として5名以上の会員拡大を目指しており、職業分類・会員選考・会員選考の各委員会を統括し、その各々の垣根をなくしたのは「よりスムーズに・よりスピーディに」を主眼としているからである。7月22日の地区委員長会議でもガバナー



の強い決意表明があり、その方針に基づいて今回は各テーブルでのフォーラム形式で行う。

課題1 皆さんにとってロータリーの良さ、楽しさは何ですか？

課題2 それをどのように伝えてゆくと会員増強に繋がると思えますか？

[以下は フォーラムにての発言・意見・要望である]

ロータリーの良さ、楽しさについて

- ★ 奉仕の理想・四つのテストのすばらしさを再確認した。
- ★ 異業種の経営者との出会いがあり、各々の事業・人生に対する厳しさとそれを糧としての生き様に学ぶべき点が多く自社経営の参考になっている。
- ★ もっと活動本来の楽しさなどが理解出来れば、飲む・食べる・寝る・遊ぶといった人間本能に刺激を受けると考える。
- ★ 国際奉仕・社会奉仕といった事については一人での活動には限界があり、会員全員で取り組んでいる事によって可能となり、より大きな世界観が持てるようになった。
- ★ 国際青少年交換等を通じて、子弟に留学制度など国際人としての素養を磨く教育機会がある。
- ★ 他人の卓話を聴くことによって視野が広がり、自分が卓話する場合にはその素案作りなどによって生活にメリハリをつける事が出来る。

会員増強への要望について

- ★ 若年層の人達に入会を勧めて欲しい、そして若年新入会員と話し合う機会を多くして欲しい。
- ★ 元ロータリアンの子息などに入会を勧めてみては。
- ★ 通常卓話時間は30分と形骸化しており、時には委員会別・職業別・年代別など一口メモ的に何人かで共同で卓話を行うことによって、よりメリハリをつける事が出来る。
- ★ 会員拡大に際し、入会候補者はロータリアンの顔ぶれをみてロータリーのイメージを描き入会の是非を決めているのが通常である。そのためにも会員は常時ロータリアンとしての自己研鑽と外から見えるロータリー活動の必要性があり、惹いてはそれが会員の退会防止につながる。

以上が主たる意見としてありました。委員会としてこれらの御意見を真摯に前向きに取って今後の参考にし、例会に出席することが楽しみで待ちどうしく思ってもらえるよう活動していく予定です。なお 入会候補者リストの提出も同時に行いましたが、慎重審議のうえ候補者を上部委員会・理事会などに具申していきます。